

Solan Primary School
4th grade news letter

Venture Fourth

2023. Nov. 18

ブレイクスルーが次々と！



爽やかな秋晴れの中、今日はスポーツフェスティバルのリハーサルが行われました。

いよいよ今週末土曜日にお待ちかねの本番当日を迎えます。

26 種目の自由競技も、練習を続けてきたダンスのお披露目も、どちらもと

でも楽しみですね。

このリハーサルの途中で驚きのニュースが山本先生から飛び込んできました。



野崎くんや菊池くんら、有志で結成したチームが出場したマイクラフトカップ。

なんと今回、地区大会を突破して本戦に出場できることが決定しました！

探究学習の時間を活用しながら、ここまで積み重ねてきた学びや努力が一つ花開いた瞬間だといえるでしょう。

https://minecraftcup.com/works/workarticle/?work_id=1897

今日の学活や帰りの会で盛大にお祝いしたいと思います。

そしてもう一つ。

先週末にいつも通り休み時間を教室で過ごしていると、隣のサンルームから「うわあー▲×&○！」と声にならない叫び声のようなものが聞こえてきました。

慌てて駆けつけると、入野くんが

「先生、できた！逆上がりできたよ！！」

と顔を真っ赤にして飛び跳ねていました。

ここ 1 か月ほど、毎日練習を続けていた逆上がりがついにできるようになったということです。



サンルームに設置した室内鉄棒を使って、本当に一日も欠かさずに練習する姿がありました。

その努力を積む姿があまりにカッコよくて、一枚写真を撮らせてもらったことがあります。

それは入野君の手のひらです。

努力の証である豆がそこにはいっぱいありました。



何度も何度も技に失敗すること、数百回。

いや、挑戦の数は千を超えていたかもしれません。

できない自分に向き合い続けること、約 1 か月間。

少しずつ、でも着実に挑戦と成長を繰り返して行って、ついに念願の逆上がり達成の瞬間をつかんだのです。

喜びを爆発させている入野君のもとに、一斉にクラスみんなが集まりました。

そして、即座に胴上げが始まりました。

1 か月の努力の末に掴んだ成功の瞬間、そしてそれを共に喜んでくれる仲間が存在。

こうして、素敵なブレイクスルーの瞬間がまた一つ生まれたのでした。

私は、胴上げの後に尋ねました。

「今、どんな気持ちだい？」と。

即座に、「嬉しくてたまらない。本当にうれしい！」と喜びに満ちた声が返ってきました。

これだけの喜びが生まれた背景には、「努力の 1 か月」があったことを、クラスみんなが知っています。

努力の 1 か月は、「失敗の連続の 1 か月」とも言い換えられます。

その失敗の連続があったからこそ、ついに辿り着いたゴールがこれほどうれしかったのです。

私は、「あっという間にできる」という経験にも意味はありますが、それ以上に「失敗・挑戦・努力の末にようやくできる」という経験には計り知れないほどの価値があると思っています。

こういう喜びを腹の底から感じられた経験が、新たなチャレンジや大きな壁に向かう自分を後押ししてくれるようになるからです。

ブレイクスルーの瞬間、これからも楽しみにしています。

私自身も、子どもたちに負けないように挑戦を続けたいと思います。

☆ ↓ 読者ページはこちらから ↓ ☆ ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcjpcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

